



産地さんからのメッセージ

JA グリーン長野は、長野県長野市を南北に分ける犀川の南部に位置し、犀川と千曲川により形成された扇状地と旧大岡村(現長野市大岡)を源とする聖川流域の集落からなっています。

平坦地を中心に地域開発がすすみ、長野市の南玄関としての機能も備えています。1998年に開催された長野冬季オリンピックの開閉会式場となった南長野運動公園(オリンピックスタジアム)をはじめ、オリンピック関連施設においては今も盛んにイベントが開催されております。

管内は、果樹栽培を中心とした園芸産地であり、ブランド川中島白桃を中心とした桃、りんご三兄弟を中心としたりんご栽培が盛んです。

花き栽培においては、標高350mから950mの立地条件を生かした、栽培品目の多さと出荷期をずらしたリレー出荷が特徴です。

ユーカリ、ヒペリカムなどの花木類、量販需要向け小菊・カラー・トルコギキョウ・リンドウ・ジャクヤク・孔雀草・ミマサイコ・百合・全国一の出荷量があるユーフォルビア・フルゲンスなど和洋花約45品目を生産、通年で何らかの花が出荷されています。

トルコギキョウは6～7月と10～11月出荷を中心にバラエティ豊かな品種構成と圃場で手を入れる栽培に各生産者が取り組んでいます。

JAグリーン長野

